

「土木学会論文集」及び「Journal of JSCE」の通常号に掲載された原稿の  
海洋開発シンポジウムでの講演について

海洋開発委員会では、毎年、最新の研究及び調査や施工に関する技術の報告の場として海洋開発シンポジウムを開催しております。本シンポジウムでは原則として、「土木学会論文集、Vol.79, No.18」特集号（海洋開発）及び「Journal of JSCE, Vol.11 No.2」Special issue (Ocean Engineering)に掲載される原稿が講演の対象となっておりますが、2013年より、通常号に掲載された原稿（論文・報告）についても、下記のとおり講演の対象としています。なお、講演する・しないは著者の判断でかまいません。

これを機に、「土木学会論文集」及び「Journal of JSCE」の通常号への積極的な投稿をよろしく願います。

記

○対象となる原稿（論文・報告）

海洋開発シンポジウム開催年の前年1月～開催年4月までの間に通常号で公開され、過去の海洋開発シンポジウムで未発表の原稿（論文・報告）。過去に発表された内容であっても、新たな知見や考察等が加えられた内容であれば講演は可能です。

○シンポジウムにおける講演者

上記に該当する原稿（論文・報告）の著者（共著者を含む）のいずれか1人

○特集号との二重登壇

特集号からの講演については二重登壇を認めていませんが、通常号からの講演については二重登壇の対象としません。

○原稿（論文・報告）の掲載および掲載料

講演される原稿（論文・報告）については、論文集に掲載された原稿と同一のものが、シンポジウム講演集（Web限定配信）に掲載されます。講演料・掲載料は無料です。

○講演の種類

講演については、特集号に掲載の原稿と同じ扱いとし、発表セッションについては、内容に応じて、委員会で決定します。

○講演の確認

対象となる原稿（論文・報告）については、別途、その第一著者に委員会より、講演の意思確認の連絡をいたします。

以上